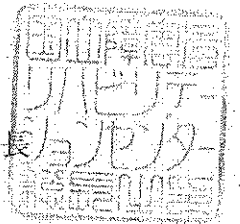


国リ発第611号  
平成29年8月17日

都道府県  
各 指定都市 保健福祉主管部（局）長 殿  
中核市

国立障害者  
リハビリテーションセンター総長



平成29年度作業療法士研修会の開催について

標記について、別紙実施要綱により開催いたします。

つきましては、貴管内関係機関への通知について、特段の御配慮をお願いします。



## 平成29年度 作業療法士研修会実施要綱

### 1 目的

高次脳機能障害者のリハビリテーションに従事する作業療法士を対象として、実務に必要な基礎的知識及び技術を習得させ、その資質の向上を図ることにより、適切かつ効果的な業務の運営に寄与することを目的とする。

### 2 主催

国立障害者リハビリテーションセンター

### 3 期間

平成29年11月9日(木)～11月11日(土)

### 4 場所

国立障害者リハビリテーションセンター本館4F(埼玉県所沢市並木4丁目1番地)

### 5 受講定員

20名

### 6 受講資格

病院や障害者支援施設等において高次脳機能障害の作業療法に従事している者又は今後従事する予定のある者で、かつ作業療法士免許取得後10年以下の者。

### 7 研修内容

別紙日程表のとおり。

### 8 研修会費用

5,000円(初日に現金徴収する。なお、宿泊費及び食費は含まない。)

### 9 受講手続

受講希望者は、当センター学院ホームページ(下記URL)にアクセスし、申込案内に従いお申し込み下さい。

### 10 申込締切

平成29年10月2日(月)

### 11 受講決定

①平成29年10月6日(金)までに本人宛(お申込み時にご登録いただいたメールアドレス宛)に通知します。

なお、定員を大幅に上回る応募があった場合には、抽選により決定とさせていただきますので、あらかじめ御了承下さい。

②平成29年10月6日(金)までに通知が届いていない方は「15」記載の照会先までご連絡下さい。

### 12 修了証書

研修会全日程を修了した方に対し、修了証書を授与します。

### 13 宿泊施設

①本センターの研修用宿泊施設に宿泊希望する者は、申込書式の該当欄にチェックをして下さい。

②宿泊費用は一泊2,060円(初日に宿泊日数分を徴収します。)但し宿泊は研修会当日からとし、初日の研修会終了後の入舎となります。

※研修前日の宿泊はできません。

③宿泊人数には制限がありますので、お申し込みいただいても宿泊できない場合があります。

④宿泊内の食事の提供はございません。素泊まりのみとなります。

⑤宿舎の詳細については当センター学院HPに掲載しています。

(トップページの「研修宿舎」)

14 その他

- ①お申し込みの際は、お名前の文字等正しくご入力ください。なお、お申し込み後入力事項の誤りに気づかれた場合は「15」へご連絡ください。
- ②本研修会に関するご照会は、国立障害者リハビリテーションセンター学院へお願いします。
- ③研修会最終日の終了時間は、プログラムの進行上延長もしくは変更される場合があります。お帰りの航空機、列車等の手配は予め時間に余裕をもってご準備願います。
- ④研修受講申込に際しまして、一部聴講前提での受付はしておりません。

15 本研修会の受講申込先、照会先等

〒359-8555

埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター学院

TEL04-2995-3100 (内線2612)

FAX04-2996-0966

電子メールml-gakuin-kensyu3@rehab.go.jp

URL <http://www.rehab.go.jp/College/japanese/training/29train.html>

平成29年度 作業療法士研修会日程表

テーマ: 高次脳機能障害の作業療法

月 日	午 前	午 後
11/9 (木)	<p>受付 (9:40~10:10) 開講式・オリエンテーション (10:15~10:25)</p> <p>①当院における高次脳機能障害者に対する リハビリテーション (10:30~12:00) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 副作業療法士長 山本 正浩</p>	<p>②画像診断の基礎知識 (13:00~14:30) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 第一神経内科医長 二宮 充喜子</p> <p>③高次脳機能障害に対する評価と介入の考え方 (14:40~17:00) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 副作業療法士長 山本 正浩 主任作業療法士 野月 夕香理 作業療法士 木村 麻美 作業療法士 堺本 麻紀 作業療法士 中川 雅樹</p>
11/10 (金)	<p>④高次脳機能障害の評価の実際 (9:00~10:00) 注意障害・遂行機能障害・社会的行動障害を中心に 国立障害者リハビリテーションセンター病院 主任作業療法士 野月 夕香理 作業療法士長 井上 美紀</p> <p>⑤記憶障害に対する評価の実際 (10:10~11:10) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 心理療法士 野口 玲子</p> <p>⑥介入方法立案 (11:20~12:10) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 作業療法士 森田 藤香 作業療法士 堺本 麻紀</p> <p>⑦PCを用いた訓練課題 (12:10~12:40) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 主任作業療法士 伊藤 伸 作業療法士 木村 麻美</p>	<p>⑧自動車訓練の評価と実際 (13:40~14:40) 国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 自動車訓練室長 熊倉 良雄</p> <p>⑨社会復帰にむけた支援 (14:50~15:50) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 主任医療社会事業専門職 上野 久美子</p> <p>⑩障害福祉サービスにおける生活訓練の取り組み (16:00~17:10) 国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 作業療法士 安部 恵理子 作業療法士 水谷 宣昭</p>
11/11 (土)	<p>⑪障害の自己認識を深めるためのグループ訓練 (9:00~12:00) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 副作業療法士長 山本 正浩 主任作業療法士 野月 夕香理 作業療法士 木村 麻美 作業療法士 堺本 麻紀 作業療法士 中川 雅樹</p>	<p>⑫事例検討 (13:00~15:20) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 作業療法士 木村 麻美 作業療法士 中川 雅樹</p> <p>閉講 (15:30)</p>